**令和４年度第１回南部地域保健医療協議会**

**議題説明要旨**

○　従前の埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会を、病床の機能分化や連携等

　　を協議する「埼玉県南部地域医療構想調整会議」と、地域保健医療計画全般を協議す

　　る「埼玉県南部地域保健医療協議会」に分離し、新たに本協議会を令和４年６月１

　　日に設置いたしました。

　○　本来であれば、集合形式により本協議会を開催すべきところですが、新型コロナウ

　　イルスの感染拡大防止の観点での開催方法の調整や議題の一部の調整が遅れたことか

　　ら、事務局では今回の協議会を書面開催といたしました。

**１　会長及び副会長の選任について　　　　　　　　　　【資料１】会長副会長選任案**

**【資料２】協議会設置要綱**

**【資料３】協議会委員名簿**

　○　本協議会設置要綱第５条第１項に「協議会に会長及び副会長を置くこととし、委員

　　の互選により選出する」と規定されています。

　○　事務局は、会長及び副会長の選出に当たり、従前の埼玉県南部地域保健医療・地域

　　医療構想協議会の会長及び副会長を務めていただいた委員に担っていただきたく、会

　　長には川口市医師会長の長江厚委員を、副会長には蕨戸田市医師会長の早舩直彦委員

　　を選任する案といたしました。

**２　在宅医療部会の設置及び部会長等の選任について**

**【資料４】設置及び部会長等選任案**

**【資料５】部会委員名簿**

〇　本協議会設置要綱第１４条第１項に「協議会は、特定の事項を検討するため、専門

　　部会を設置することができる。」と規定されています。

　　　従前の埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会と同様に、本協議会において

　　も専門部会として在宅医療部会を設置して、南部保健医療圏の実情に応じて関係団体

　　が協議の上、在宅医療を推進していくことを提案いたします。

　〇　在宅医療部会委員の選任については、資料５のとおり提案いたします。

　　　在宅医療部会の委員には、南部保健医療協議会や南部地域医療構想調整会議の委員

　　のほか、在宅医療を担っていただいている医療機関、看護師会、薬剤師会、介護事業

　　者、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医療コーディネーター及び

　　行政職員など、同圏域内の多職種の皆様方で構成する選任案としています。

　○　部会長及び副部会長の選任については、資料４のとおり、従前の埼玉県南部地域保

　　健医療・地域医療構想協議会の在宅医療部会の部会長及び副部会長を務めていただい

　　た委員に引き続き担っていただきたく、部会長には蕨戸田市医師会長の早舩直彦委員

　　を、副部会長には川口市医師会長の長江厚委員を選任案としています。

**３ 『南部保健医療圏 圏域別取組』推進計画・推進状況について**

**【資料６】取組の推進状況**

○　圏域別取組は、平成30年3月に策定された第7次埼玉県地域保健医療計画に記載さ

　　れた項目のうち、計画期間（平成30年度～令和5年度）中に南部保健医療圏において

　　重点的に取り組むものとして平成29年の本協議会において決められたものです。

　○　重点取組項目は、令和3年度の中間見直しにより追加された「新型コロナウイルス

　　感染症対策」のほか、「歯科保健対策」「がん医療」「精神疾患医療」「感染症対策」「災

　　害時医療」「在宅医療の推進」「医薬品等の安全対策」の8項目となっています。

○　重点取組ごとに各関係団体の「令和3年度の取組実績」と「自己評価」及び「令和

　　4年度の取組計画」について御回答をいただきましたので、御報告いたします。

**４　令和３年度在宅医療部会における取組について　　　　　【資料７】部会の取組**

　〇　新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、令和３年度の南部地域保健医療・地

　　域医療構想協議会の在宅医療部会は、令和３年６月14日に書面会議により開催しまし

　　た。

　○　会議では、令和２年度在宅医療部会の取組実績、令和３年度の各機関の在宅医療推

　　進の取組及び在宅医療部会の取組案について御意見をいただきました。

　○　このうち、令和３年度の在宅医療部会の取組案につきましては、委員２３名全員の

　　方々から御承認をいただいております。

　○　令和３年度の在宅医療部会の取組は、令和４年１月２７日に（木）に多職種連携の

　　会をオンライン開催いたしました。

　　　基調講演とパネルディスカッションを実施して９７人の参加をいただきました。

　　　①基調講演　講師　医療法人社団弘惠会杉浦医院　院長　杉浦敏之氏

　　　　　　　　　テーマ：『ACPの理解とエンディングノートを活用した多職種連

　　　　　　　　　　　　　携のあり方』）

　　　②パネルディスカッション

　　　　　　　テーマ：『意思決定の支援に多職種がどう関わるのか』

　　　　　　　座　　　長：医療法人永健会仁愛医院　院長　竹中健智　氏

　　　　　　　パネリスト：歯科医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネージャー

　　　　　　　　　　　　　介護施設ヘルパー、地域包括支援センター管理者

　○　なお、市民向けの講演会につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に

　　より中止いたしました。